

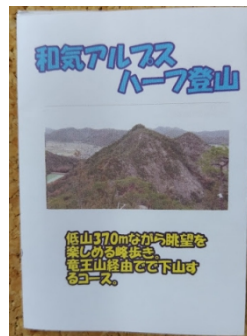
結合-3-

Picosmos Toolsで写真を楽しく便利に！

ミニ冊子を作る



以前『ミニ冊子を作ってみよう』と云う Word で作る講座がありました。

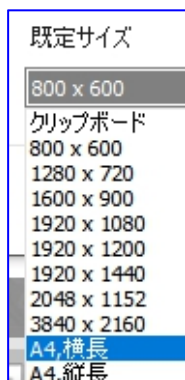


これを『結合&編集』で行うと面倒な設定必要なく簡単に行うことができます。PTimage 保存後の特性を使用して可能になる裏技です！

1. レイアウトを作る

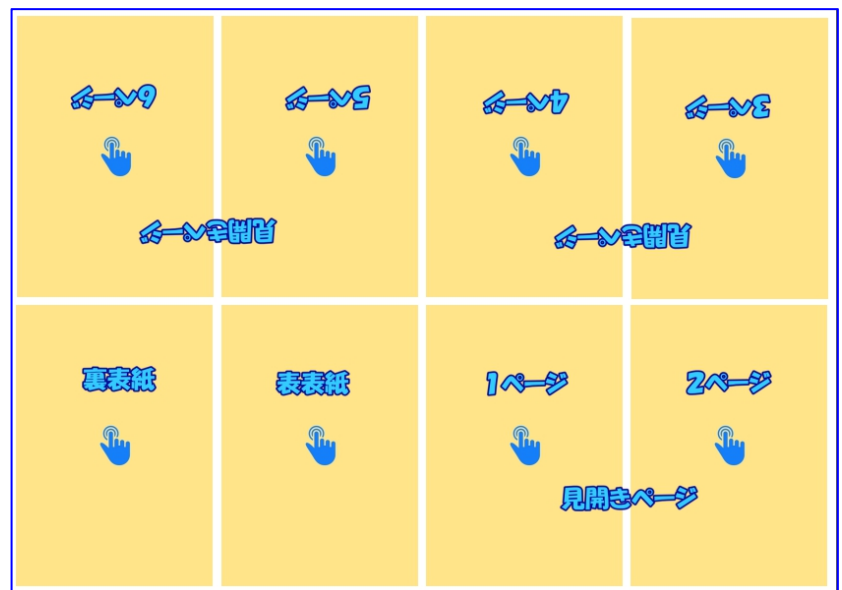
完成はこのようなものです。
1 ページや見開きページの文字は画像挿入時の参考であり、作成時には必要ありません。

- ①結合⇒キャンバス⇒キャンバスサイズ⇒既定サイズ▼から A4 横長選択⇒OK



- ②右側基本から 行数2 列数4 外側余白10 レイアウト作り完成！

- ③ファイルの種類 PTimage で名前を付けて保存



2. 画像配置

LINE で撮影直送付出来るようになった現在、紙に記録する効果・意味を考えて作成しないと、アルバム折り紙作っただけに成りかねません。

見どころのある場所なら地図を添付する、美味しかったものはその写真を載せるなど、紙に編集すからこそ生かせる冊子にしてみましょう！



①編集⇒既存のイメージを開く ⇒保存した PImage 選択⇒開く

開いた状態

②タイトル挿入：画像挿入後でも良いのですがこれから行う作業内容の意識付けのためにも最初に記入する

* Tマーククリック

* フォント選択 : HGP 創英角ポップ体など

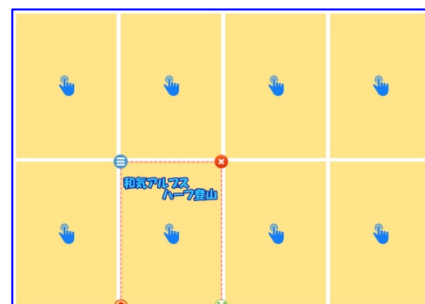
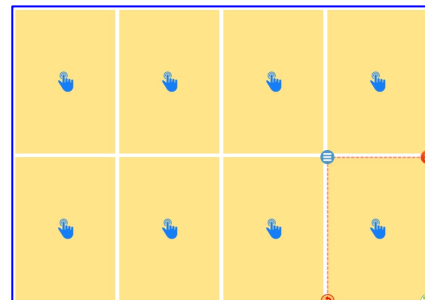
* フォントサイズ: 48

* フォントスタイル選択: **A A** など

* タイトル入力⇒OK

横幅狭いので1行8文字程度です、2行表示などで対処

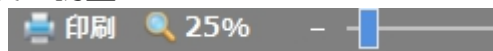
* ドラッグ移動



③タイトル画像配置

* 既存のイメージを開く ⇒画像選択⇒開く

* 画面右下%を25%程度に調整

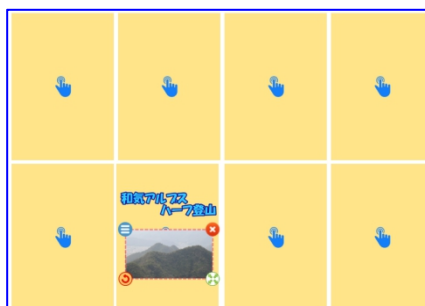


* Win+Shift+S

* 画像を囲む

* PImage タグをクリック⇒タイトル枠内で右クリック
⇒貼付け

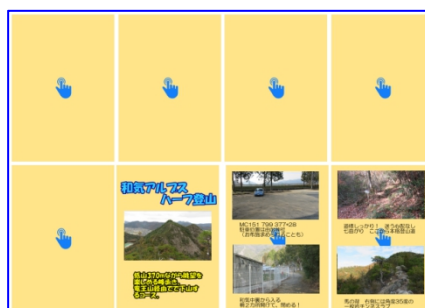
画像やタイトル文字を動かそうとしても黄色枠が上面になって動かせない時は、一度下部のレイヤーリストから白紙をクリックすることで動かせるようになります
尚、黄色枠は折り目位置を表す目印になっていますから最後に削除します



④1頁～2頁に画像配置

上記③の作業を繰り返す

適時説明文挿入 説明文字は飾り文字ではなく通常のフォントが良い サイズも22 など



⑤見開きページに画像配置

③と同じ手順ですが%表示は 30%程度

*画像回転して配置   どちらかを2回クリック

*文字回転も   どちらかを2回クリック

⑥ ⑤～⑥ページ画像配置

⑦最終ページ（裏表紙）には地図と所要時間を入れてみました

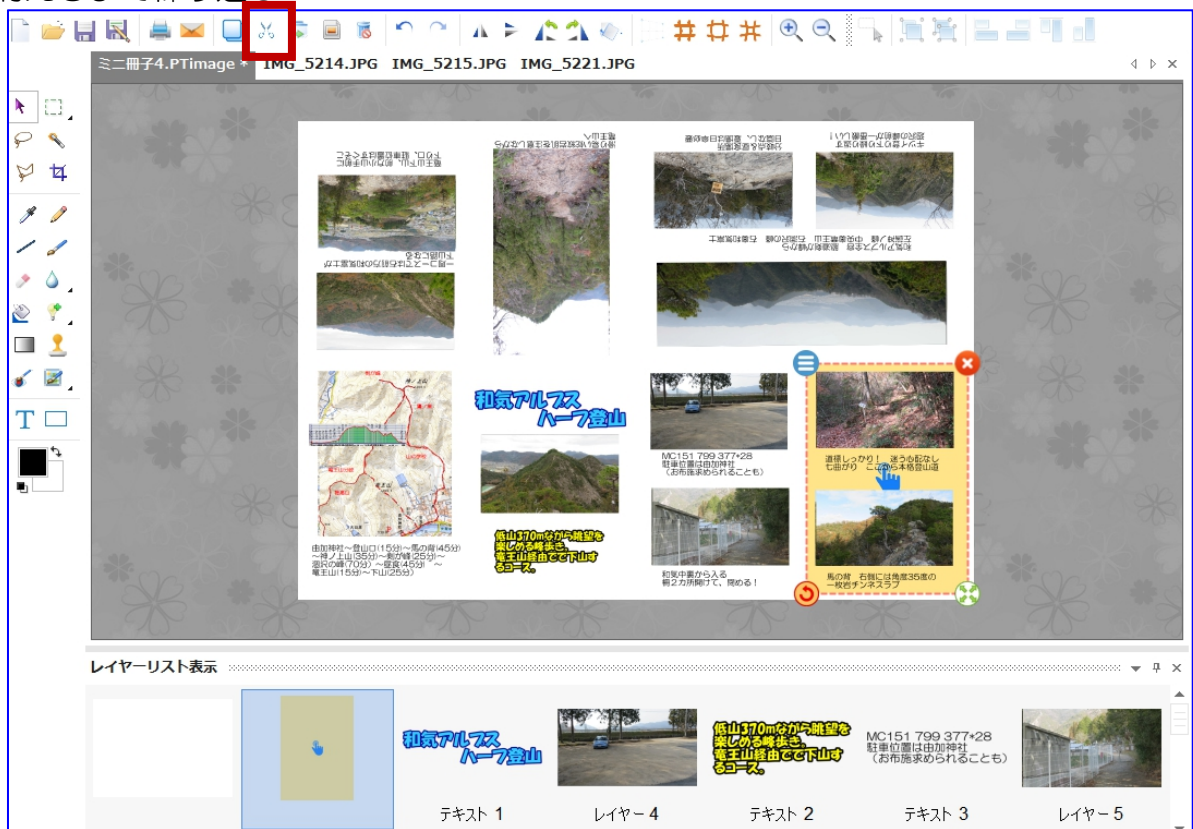
⑧黄色枠削除

*レイヤーリスト表示の枠をクリック

*ハサミ  クリック

*次の枠を選びハサミ  クリック

*全部消えるまで繰り返し



⑨保存 jpg

⑩印刷：R5/O8 現在プラザ会場複写機は故障して使用出来ませんので、印刷確認は各自自宅となります。

⑪折り方は右図を参照：横中央半分に切れ目を入れる必要があります

